

2004年7月22日

双日株式会社

**“FRx（エフアールエックス）” ジーンズ
双日、日本における展開を開始
アメリカ・ヨーロッパにて注目のニューブランド、海外セレブも愛用**

双日株式会社は、アメリカのジーンズカジュアルブランド「FRx CLOTHING」(通称：FRx)の日本市場における独占輸入販売を開始します。2004年9月より百貨店、セレクトショップ等を通じて全国展開を開始いたします。

オン・オフを選ばず活躍、華麗に着こなせるジーンズ。海外セレブも愛用

FRxは、アメリカFRx CLOTHING社が展開するレディスジーンズを中心としたカジュアルブランドで、2002年7月ニューヨークで創設されました。無理にシェイプしない自然なフィッティング、手作業によるこだわりの加工が醸し出すハンドメイド感、コスメティック加工による美脚効果など、FRx CLOTHING独自の商品感性が評判となり、ブランド淘汰が激しいアパレル業界において有力な新興ブランドのひとつとして急成長しています。アメリカにて有名百貨店やセレクトショップなどで展開している他、現在ではヨーロッパ各国のエンドユーザーからも注目されています。

また、キャメロン・ディアスやサラ・ジェシカ・パーマー、ナタリー・ポートマンなど、海外セレブリティがプライベートで愛用するジーンズとしても話題になっています。

コンセプトは「ファッションの処方箋」

FRxとは「Fashion プラス Rx」のこと(Rx：アメリカでのドラッグストアの通称)を簡略化した造語です。FRx CLOTHING社の社長であるガイ・キンバーク氏が生み出したオリジナルコンセプトで、未来の処方箋(Fashion Future Prescription)という意味合いがあります。時代のトレンドを表現しつつも華美に飾り立てるようなファッションではなく、自然に心を和ませるような処方箋的なデザインを提案しています。

本コンセプトは2004年秋冬コレクションに強く打ち出されており、一見ただけで忘れることの出来ない印象的なフォルムが魅力です。

デザインはポロ・ジーンズ・カンパニー出身のキンバリー・バウザー氏が担当。氏は同社にて商品開発、マーチャンダイザーを経て、ノーティカ・ジーンズ・カンパニーの立ち上げに参加し、メンズ・レディスデニムのデザインを手がけた実績を持ち、ブランドの立ち上げからFRxのデザインディレクターを務めています。2003年にはアメリカのファッション誌「Lucky Magazine」の人気コラム「Favorite New Face in Fashion」にも選ばれ話題の人となりました。

日本国内におけるインポートジーンズブランドのマーケットは、20～30歳代の女性を中心とした世代から安定した支持を受け、堅調な成長を見せています。インポートジーンズのマーケット創成期が終わり、ブランドに鮮度かつクオリティーの高さが求められ始め、転換期を迎えている昨今、FRxは「その次に来るブランド」として、アパレル業界だけでなくエンドユーザーからもその動向が注目されています。



< FRx 商品概要 >

ブランド名	FRx (エフアールエックス)
商品ラインナップ	レディスジーンズ、ジャケット
価格帯	18,000 円 ~ 32,000 円 (税込)
販路	全国の有名百貨店、セレクトショップを中心に展開 (2004 年 9 月以降)

特長フィッティングに特長

- * 前股上は低めに設定されており、スタイリッシュな履きこなしが可能です。
- * 後ろ股上は高く、前後差がカーブを描きながら大きく付いているため、着用したときに腰の後ろ側からヒップのラインにかけて包み込むようにフィットします。着用時、引っ張るような圧迫感が腰まわりに出ることがなく、股上の前後差で無理な締め付け感がない綺麗なヒップラインを作り出します。
- * かがんだときアンダーウェアが見えてしまう心配がなく、安心して着用できます。
- * ポケット位置や膝や前身ごろのしぼりこみにより、脚長効果を生む視覚的パターンを生み出しています。

加工に特長

- * ラフに加工された表現でも汚さがなく、ストーンウォッシュ、ブラスト、手による擦り加工や立体皺のリアルな加工を、カリフォルニア地区のテクニカルファクトリーにて 1 点ずつ丁寧に仕上げおり、品のよいフィニッシュ感を実現しています。
- * コスメティック加工 (一部商品) を採用。ムーンフェイス型にフェード加工をすることで陰影をつけ、チークやシャドウが生み出す立体感と同様、立体効果を生みだしており、視覚的な美脚効果があります。

素材に特長

- * 自然なムラ感がある不均一の糸を使用。縦方向へのラインが視覚的な脚長効果を生み出しています。
- * 厳選された上質な原綿を使用。

【本件に関する問い合わせ先】

双日株式会社 広報部 関口 TEL : 03-5446-1061